

道野辺ドリームズ 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン Ver.4

Ver.1 2020.6.7 Ver.2 2020.11.7 Ver.3 2021.5.2

Ver.4 2022.3.19

道野辺ドリームズ

監督 塩澤 誠

日頃より、道野辺ドリームズの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

この度、新型コロナウイルスへの最新知見に基づき、ガイドラインの改訂を行いました。

内容についてご理解いただいた上で、今後の活動にご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

① チームの活動について

- ・ 活動中は密集などを避け、飛沫感染の防止に努めます。
- ・ 遠征などの市外への活動については、感染予防対策を徹底します。また、相手チームの感染予防対策にも協力します。相手チームよりチーム名簿の提出が求められた場合、提出します。
- ・ ご家庭の判断によりチーム活動へと参加してください。活動への参加の際は、保護者の方のご承認をいただきます。

② 感染予防対策

- ・ 感染予防対策へのご協力をお願いします。
- ・ 発熱などの風邪症状がある方、また、保健所などからの通達により濃厚接触者となっている方などは、活動に参加できません。

※花粉症など、風邪ではないが鼻水や咳がある場合もあるかと思えます。道野辺ドリームズとしては、発熱症状を中心に考えております。発熱があった場合は特にご注意ください。

活動日当日は各家庭にて出発前に体調の確認をしてください。普段と違う様子があるなど体調不良の場合は休養してください。当日の欠席連絡は監督までお願いします。

平日などに発熱があった場合、解熱後24時間経過していれば、活動に参加できます。

例① 金曜の 20:00 に解熱した場合、日曜以降の活動に参加できます。

例② 木曜の 20:00 に解熱した場合、土曜以降の活動に参加できます。

例③ 土曜の 20:00 に解熱した場合、翌日日曜の活動には参加できません。

※これらの例は、発熱に関する一般的な感染症対策の方法を根拠としております。発熱の症状を有する感染症の場合、解熱後も感染力を持っている場合がほとんどのようです。ですので、解熱後24時間は休養する必要があるとのことです。

ご家庭内で発熱などの風邪症状のある方があった場合でも、部員の健康状態が良好であれば参加できます。しかしながら、PCR 検査を受けての結果待ちなどの場合は、活動をお休みください。

(PCR 検査は陽性か陰性かを判断するものです。家族が検査を受け陽性だった場合は濃厚接触者になりますので、そちらを根拠として、お休みをお願いいたします。)

※家庭内でも完全に隔離した状態であれば、もしくは全員がマスクを常に着用していれば、濃厚接触者ではない、という見解もあるようです。ご心配であれば、かかりつけ医や保健所などにご相談の上、活動への参加をご検討ください。

- ・ 活動に参加する時は原則、マスクを着用してください。激しい運動中はマスクを外し、呼吸を優先してくだ

さい。試合中のベンチはマスク着用です。グラウンドに出た場合、マスクは自由です。

- ・ 春先から晩秋までの気温が高い時期は熱中症の危険があるため、運動中、マスクを外すように指導する場合があります。必ずしも外さなければならないというものではありませんが、命の危険を追ってまで着用するものではありませんので、ご承知おきください。
- ・ 毎回のチーム関係者の体調はチームの健康観察表に記録していきます。この表は各チームでの管理と保管が連盟より要請されています。

健康観察表は、道野辺ドリームズの活動参加者の中に感染が確認された場合に、関係機関に公表される場合があります。感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

健康観察表はチーム内で厳正に管理し、個人情報漏洩を防止します。

- ・ チーム関係者は、活動参加中、必要に応じて手洗いを行ってください。
- ・ 活動を行う場所にアルコール消毒液を用意します。必要に応じてご利用ください。
- ・ ジャグは休止します。各自、十分な水分を持たせてください。水分が足りなくなった場合、ペットボトルの麦茶を補充しています。
- ・ 屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為はおやめください。
- ・ チームで共有せざるを得ない野球道具は適宜消毒します。練習用のボールは定期的に洗浄します。
- ・ 昼食の際は、参加者同士の間隔をあけて食べるようにしてください。昼食前後の手洗いを忘れずに行ってください。また、昼食中は大きな声での会話を控え、飛沫感染防止に努めてください。
- ・ 活動中に体調の異変に気が付いたら、現場のスタッフにすぐに知らせてください。我慢して活動してはいけません。
- ・ 活動中に、発熱者などが出た場合は、活動を中止し、即時解散します。
- ・ 肌が触れ合うハイタッチなどは控えてください。声出しは状況に応じて行ってください。
- ・ チーム内で感染者があったとしても、差別をせず、個人の尊厳をお守りください。

③ 対外試合などでの具体的な行動について

- ・ 密集、密接を避けます。
- ・ 人と人との距離を確保してください。ベンチ内や昼食時にも一定の間隔を保つようにしていきます。間隔を保てない場合は、マスクを着用してください。
- ・ 試合中、グラウンドでのマスク着用については、選手、審判員の判断としますが、ベンチ内にいる時はマスクの着用をお願いします。また、応援席の方もマスク着用にご協力ください。
- ・ 試合観戦及び応援者は、観客席が密にならないように一定の距離を保って観戦するようにしてください。また、大声での応援は控えてください。応援する場合、道野辺ドリームズは拍手を推奨します。